

GENERAL PAUSE

今月から、今年1年間GPの編集を担当することになりましたSaxophoneの澤田です。作文力はありませんが、面白い紙面にできるよう努めますのでよろしくお願い申し上げます。

2017年2月の練習予定

*2月のレギュラーの練習予定です。(男山公民館分)

練習日	時間	曲目(練習順)
2日	19:30~20:00	パストラール
	20:10~21:00	剣士の入場、ウィーンはウィーン
9日	19:30~20:20	ウィーンはウィーン、剣士の入場
	20:30~21:00	パストラール
16日		団内アンサンブルの練習 *練習予定は別紙参照
19日		団内発表会本番 *スケジュールは後日発表
23日	19:30~20:00	パストラール
	20:10~21:00	剣士の入場、ウィーンはウィーン

*団内アンサンブル練習日(八幡文化センター練習室)

7日(火)、13日(月)、17日(金)、18日(土) 時間割と部屋割は追って連絡。

新メンバーの紹介

新入団員の紹介です。

山田和孝さん(トロンボーン)

2016年12月に入団しましたトロンボーンパート山田です。

宜しくお願いいたします。

自己紹介をさせていただきます。

大阪市内の会社に勤めています。妻と高校生の息子、小学生の娘の4人家族です。

吹奏楽は学生時代、社会人になってもやっていたのですが、結婚を機に休んでいました。学生時代は京都市内、大阪府下で活動し、社会人になって、東京、長野で活動していました。

2017年の演奏会の予定

(決定分)

- ・団内アンサンブル発表会
2017.2.19(日)
- ・男山公民館
2017.4.16(日)
- ・音の祭典 in YAWATA
2017.11.12(日)

メンバーの出演予定

- ・情報をお待ちしております。

吹奏楽を再開したきっかけは、娘が中学校に入学したら部活動で吹奏楽をやってほしくて20年ぶりに一念発起して吹奏楽を再開しました。父が吹奏楽をやっていたら、娘も興味を持ってくれるかと考えました。

入団して現在の感想は、「マーチの早いフレーズに苦戦中」といったところです。吹奏楽のオリジナル曲やクラシック音楽の吹奏楽アレンジ曲はかなり難しい曲が多いと、経験で思っていました。マーチがこんなに演奏が難しいのかと、改めて驚いています。

また、私は和音大好き人間なので、現在トロンボーンパートは2名で活動中ですが、3名になって和音が充実し、美しいハーモニーの中で楽しく演奏できることを願っています。

小編成の吹奏楽での演奏はあまり経験が無いので、大変新鮮な感覚です。一人一人の音がダイレクトに演奏に現れるので、一人一人がソロで演奏しているような感じがします。

皆さんの足を引っ張らないように練習に精進したいと思いますので、今後とも宜しくお願いいたします。

お勧めしたい一冊

「原稿を待っています。」と言っているだけというのも何なので、2016年に読んだ書籍の中から、音楽に関係する本を一冊紹介します。

「羊と鋼の森」 宮下奈都 文藝春秋社

ひょんなことから、調律師になると決めた主人公の外村少年。やっとの思いで調律師の学校を卒業し、憧れの調律師が勤める楽器屋に調律師として就職した。

調律師になると決めたその時まで音楽と無縁だった外村は、自分の腕に自信がなかった。先輩調律師に同行し調律を学び、夜は自宅でピアノ曲を聴き、店にあるピアノを使って日々調律の練習を繰り返す。

自分と葛藤しながら、耳を鍛え腕を磨き調律師として、人としての成長していく姿を描いた小説です。(2016年 本屋大賞2016 1位受賞作品)



今回、この紹介を書くのもう一度小説を読み直しました。紹介にも書きましたが、主人公がピアノを勉強するのに、夜な夜なピアノ曲を聴く場面があります。「いろいろな演奏家の音源を聞いて、イメージを膨らませる。そんな感覚に似ているのかなあ。」なんてことを感じて読んでいました。

ちなみに・・・。

作中に、「平均律」と「純正律」についてわかりやすく触れている場面があります。「平均律」や「純正律」のイメージがつかむ参考にもなると思います。

原稿募集中

さて、楽しい紙面を創りあげるため、みなさんからの寄稿をお待ちしております。例えば、コンサートを聴きに行った感想とか、コンサートに出演をしたときにこんな練習をしたとか、「これは他のメンバーに聞いてもらいたい。」そんな話題をお待ちしております。

来月はどんな話題が登場するやら・・・。それでは、来月号をお楽しみに。